

## Minami Kyushu Junior College Syllabus

科目名称	社会学					英語コミュニケーション 留学 ビジネス・キャリア ホテル・観光 オフィス情報 医療事務・医療秘書 スポーツ健康 大学編入 グローバル		
英文科目名称	Sociology					( ) ( ) (○) (○) (○) (○) (○) (○) (○)		
科目コード	512120	授業形態	講義	単位数	2			
教員氏名	秋谷 公博		年次配当	1年次	後期			
授業概要及び授業方法	本授業では、授業毎に取り上げる社会学の基礎的なトピックスをもとに、学生が社会学の基礎的な知識を身につけることを目的としている。また、社会学的思考を育成するためには、多角的な視点から様々な社会事象を分析する能力を身につけることが必要である。その為、授業では様々な社会事象について多様な視点から解説を行うことで、学生の多角的な視点や、社会事象によって引き起こされている課題に関する改善案を自ら考えられる思考力も養っていく。							
関連する科目	社会学概論、現代社会論、グローバリゼーションと労働			学習成果との関係	①,②,③,④			
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション：授業の進め方、目的、到達目標、評価方法等の説明</li> <li>2. 親密性と公共性</li> <li>3. 相互行為と自己</li> <li>4. 社会秩序と権力</li> <li>5. 組織とネットワーク</li> <li>6. メディアとコミュニケーション</li> <li>7. 空間と場所</li> <li>8. 環境と技術</li> <li>9. 国家とグローバリゼーション</li> <li>10. 家族とライフコース</li> <li>11. ジェンダーとセクシュアリティ</li> <li>12. エスニシティと境界</li> <li>13. 格差と階層化</li> <li>14. 文化と再生産</li> <li>15. まとめ</li> </ol>							
授業時間外の学習	予習は必ずしも必要ではないが、毎回授業内容を理解していないと次の授業の内容が理解できなくなってしまう。その為、復習は必ず30分程度行い、次の授業の時にきちんと前回の内容が理解できているようにしておくこと。							
授業の到達目標	<p>①社会学に関する基礎的知識を身につける。      ②多角的な視点を身につける。      ③様々な課題に関する改善案を考えられる思考力を養う。。</p>							
課題に対するフィードバック	課題などのフィードバックに関しては、授業毎に適宜行う。			評価方法	①ミニレポート(30%)、②授業態度及び授業への貢献度(10%)期末テスト(60%)で算出する。			
テキスト	本講義は、テキストを使用せず、適宜関係資料の配布、スライド、ビデオなどを使用しながら講義を進めていく。							
参考書	適宜授業で紹介する。							
備考	特になし。							